

# 立喰師、かく語りき。



[立喰師、かく語りき。 下载链接1](#)

著者:押井守

出版者:徳間書店

出版时间:2006年04月

装帧:单行本

isbn:9784198621605

【内容情報】（「BOOK」データベースより）

口舌を武器に、自らの存在を賭けて「立喰い」に挑む、食のテロリスト＝立喰師たち。ヤツらのターゲットは、“戦後日本”だ！ 映画『立喰師列伝』を語るなかで、押井守が初めて明かす、自らの創作の原点とは？ 戦後・そして現代日本への愛と毒舌、怒りと希望に満ちた、最新インタビュー&対談集。

## 【目次】（「BOOK」データベースより）

### 1 INTRODUCTION

これは歴史に残る映画だ—「対談」鈴木敏夫×押井守／2 CHARACTER & MAKING 立喰師たちの素顔／3 LONG INTERVIEW

今こそ戦後史を総括せよ！／4 REVIEW 表現者たちが観た『立喰師列伝』／5 PAST & NOW 革命の火はなぜ消えたのか？—「対談」笠井潔×押井守／6 NOW & FUTURE たとえ世界がすべて敵だとしても—「対談」沖方丁×押井守

作者紹介:

押井守（オシイマモル）

1951年8月8日、東京・大森生まれ。76年、東京学芸大学教育学部美術教育科卒業。77年、ダツノコプロダクションに参加、アニメ演出家に。80年、スタジオぴえろに移籍、84年フリー。83年『うる星やつらオンライン・ユー』で劇場映画初監督。以後、『うる星やつら2 ビューティフル・ドリーマー』（84）、『機動警察パトレイバー劇場版』（89）、『機動警察パトレイバー2 the Movie』（93）等、数々の劇場アニメ作品を手掛ける。95年の『GHOST IN THE SHELL／攻殻機動隊』は、日米英で同時公開され、米ビルボード誌のビデオチャートNo. 1に。04年、『イノセンス』はカンヌ国際映画祭に出品。一方で『紅い眼鏡』（87）、『アヴァロンAvalon』（01）など、実験的なスタイルの実写映画を作り続けている（本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです）

目录:

[立喰師、かく語りき。\\_下载链接1](#)

标签

押井守

日本

日本漫画

【一般コミック】

## 评论

[立喰師、かく語りき。 下载链接1](#)

## 书评

[立喰師、かく語りき。 下载链接1](#)